



定番・サッポロビール園



タワーからの五稜郭



札幌・大通公園



大沼公園と駒ヶ岳

つよさんの楽しみ日記 ④3

「北海道・社員旅行」の巻

当社の社員旅行(私の)は昭和四十二年に大阪本社と一緒に白浜へ行ったのが始まりです。松山本社となつてからは昭和五十二年に香港マカオへ、以来毎年のように社員旅行を行っています。

今回の旅行は韓国に決まっていたのですが残念ながらソウル便が休止となり北海道に変更しました。北海道は平成九年に行つてからですから実に二十年振りとなりました。

当日は函館の天候が悪く着陸出来ない場合は新千歳空港又は羽田空港へ引き返す事もありますのアナウンスで不安な出発でしたが無事函館に到着することが出来ました。一面の雪景色に感動、先ずは五稜郭タワーへ、五稜郭(星形の城)の設計は大洲市出身の武田斐三郎で銅像があり、愛媛県人として少し誇らしく思いました。

函館と言えば夜景ですがロープウェイの事故により運休中で残念ながら見ることが出来ませんでした。(絵葉書を配つて我慢してもらいました?)宿は湯の川温泉の「花びしホテル」大浴場で旅の疲れを癒し、昔はアグラをかいて座らなければ宴会になりませんでした。が今流お座敷テーブル宴会で大いに盛り上がりました。

翌日は雪の中を大沼公園へ湖畔から見る駒ヶ岳は最高でした。昭和南山、洞爺湖を通つて札幌へ、大通公園のイルミネーションは地面にもある珍しいものでした。

最終日は小樽へ、運河・石造倉庫群は昔のままでしたが石原裕次郎記念館が今年八月に閉館されることに一抹の淋しさを感じました。皆さん、今の時代、社員間の関係は希薄になりがちですが、社員旅行でより緊密に強固にそして業績アップに繋げませんか。

中村 剛志

平成29年1月号

